

2022年7月30日(土)

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

オリザ油化がお米・穀物産業展に出展！

米由来機能性素材や国内こめ油需要に対してこめ油を積極的にPR！

オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市、代表取締役社長:村井弘道、以下「オリザ油化」)は2022年7月27日~29日に東京ビッグサイトにて開催された展示会「第4回お米・穀物産業展」に出展し、米由来機能性素材や国内こめ油需要に対するこめ油のPRを実施した。

同社のお米・穀物産業展への出展は2020年、2021年に引き続き今回で3回目。国内の米、米加工品をPRする企業が集まる同展示会について、同社のもつ豊富で多様な米由来機能性素材や独自開発の世界特許製法である低温抽出法、蒸留脱酸法による高品質でサステナブルなこめ油をPRする場として出展を進めてきた。

お米の国内需要量は低下の一途を辿っており、こめ油原料となる米ぬかの調達について、同社を含む、国内各こめ油メーカーを取り巻く状況は年々厳しさを増している。特に、昨今の原油価格高騰を背景にした運賃コストの上昇や、世界的な植物油脂の調達不安などを背景に、こめ油原料に関わる調達コストは上昇を続けており、国内各こめ油メーカーは、取引先に対して値上げ対応に迫られている。しかしながら、こめ油自身の美味しさや健康機能の高さ、更に応用範囲の広さも手伝い、潜在的なこめ油の国内需要はまだまだ底堅く推移していくものと同社はみている。

これまで、オリザ油化は国内原料確保に努める一方で、海外こめ油メーカーとのパートナーシップを強化し、海外こめ油原料、米由来機能性素材原料の調達を安定的に進められる体制を整えてきた。各種原料の安定供給体制を構築する中、7月上旬には海外(米国)展示会において、海外食用油需要に対してこめ油をPRしたが、今回は国内需要に対して、価格の改定について丁寧に説明、理解をいただきながら、新たな需要に応えるべく、こめ油や米由来機能性素材原料のPRを進め、目的を達成した。

一部来場者からは、「様々な原材料価格が上がる中でも、こめ油を使用することによって製品付加価値向上を含めた前向きな価格改定として、逆にPRしてみたい」など、こめ油のメリットをプラスに打ち出し、他油からの切り替えに対して前向きな反応もあり、今後も同社は引き続き需要に応えるべく、積極的にこめ油や米由来機能性素材のPRを国内外へ発信していく予定だ。



オリザ油化株式会社 本社 〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田1 TEL:0586-86-5141

東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-5 デイアモンドビル5階 TEL:03-5209-9150

HP: <https://www.oryza.co.jp/>